

## 「図表を使って、自分の意見を書く」

挑戦問題 『ドランプ氏(仮名)を説得するための意見文を書こう!』

本単元で育成する資質・能力

挑戦・探究 知識・技能 情報収集・判断 思考・表現 協力・協働 感謝・貢献

## 1 単元で目指す学ぶ姿

某国大統領ドランプ氏(仮名)を説得するために、「地球温暖化」の問題について、自分たちで課題を設定し、さまざまな資料から必要な情報を収集し、友だちと協働し自分の意見を組み立て、図表を使って意見文を書こうとする姿。また、説明文を読み、説得力のある意見文を書くためにはどのような秘訣があるかを考え、「意見文虎の巻」を作成しようとする姿。

## 【評価方法】

授業中の教師観察およびワークシート、提出物等、生徒には、次の資質・能力のルーブリックのAとS基準を示し、意欲を喚起させ、単元の最後の自己評価に教師評価を加える。

<単元で生徒と共有する学びの姿を見取る資質・能力のルーブリック>

	資質・能力	評価	評価基準
言語・読む・聞く	知識・技能	S	文章の構成の仕方、図表が果たしている役割を捉え、その効果について自分の考えを持ち、文章を書く際に生かすことができる。
		A	文章の構成の仕方、図表が果たしている役割を捉え、その効果について自分の考えを持つことができる。
		B	文章の構成や図表が果たしている役割や効果について理解している。
		C	文章の構成や図表が果たしている役割や効果について理解していない。
	情報収集 判断	S	複数の資料から適切なデータを集め、自分の見方や考え方を広げることができる。
		A	複数の資料から必要な情報を見付け、選び出すことができる。
		B	複数の資料から必要な情報を見付けることができる。
		C	複数の資料から情報を得ることができない。
話す・書く	思考・表現	S	複数の資料から適切なデータを用いて、「虎の巻」やそれ以外の視点を使って、論理的に自分の意見を述べることができる。
		A	複数の資料から適切なデータを用いて、「虎の巻」の視点にしたがって、自分の意見を述べるることができる。
		B	複数の資料のデータを用いて、自分の意見を述べるることができる。
		C	集めた資料の中のデータを用いて、自分の意見を述べるることができない。
関心・意欲・態度	挑戦 探究	S	自分の疑問を解決するために、資料を用いて、あらゆる方面から考え、意見文を完成させようと思うことができる。
		A	自分の疑問を解決するために、資料を用いて、粘り強く学び続けることができる。
		B	自分の疑問を解決するために、資料を用いて、学び続けようと努力することができる。
		C	自分の疑問を解決することをあきらめている。
	責任 使命	S	学ぶ側の責任を考え、言われなくても、すべきことに自主的に取組むことができる。
		A	学ぶ立場の責任を考えノートや課題など、すべきことを行うことができる。
		B	学ぶ立場の責任を理解し、きちんとノートや提出物を出そうと努力することができる。
		C	ノートをきちんと取ったり予習課題や復習課題をすることができない。
	協力	S	データの使い方、根拠の明確さについて、良い点や改善点を指摘し合うことで説得力のある意見文にすることができる。
		A	データの使い方、根拠の明確さについて、不足部分や不明な点を指摘し、説得力のある意見文にすることができる。
		B	
		C	

	協働	B	相手の意見を理解しようと努力し説得力のある意見文にしようとする。
		C	相手の主張を理解しようとしなかった。
	感謝 貢献	S	地球に感謝の気持ちを持ち、地球の未来のために社会全体がどのような貢献をしなければならないかを考え、実践することができる。
		A	地球に感謝の気持ちを持ち、地球の未来のために自分がどのような貢献をしなければならないかを考え、実践することができる。
		B	地球に感謝の気持ちを持ち、地球の未来のために自分なりに貢献しようとする考えことができる。
C	地球に感謝の気持ちを持つことができない。		

## 2 単元について

### (1) 生徒観

平成 28 年度全国学力・学習状況調査では、本校の生徒は、設問 2—2「課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考える」の正答率が 40.9%であった。B 問題全体の平均正答率は 77.8%に対して、大きな開きが見られた。また領域別でも、「読むこと」が 77.8%に対し、「書くこと」は 72.7%であり、目的を持って、情報収集し自分の意見を述べることに課題があるといえる。実際、授業では、「書く」場面を多く設定することを言語活動に取り入れているが、さまざまな資料にあたり、「調べて書く」という授業が、国語をはじめ総合的な学習の時間でも不足している実態がある。

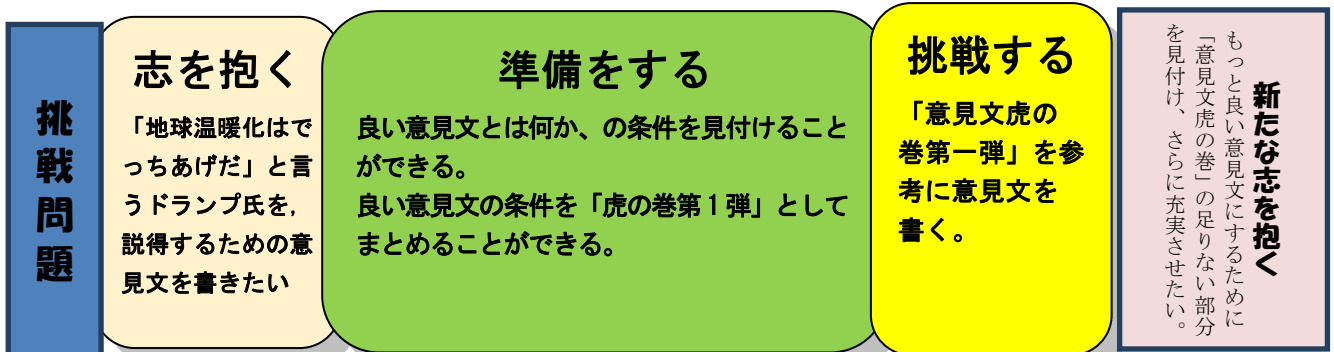
### (2) 単元観

本単元は、中学校学習指導要領、「書くこと」のイ「集めた材料を分類するなどして整理するとともに、段落の役割を考えて文章を構成すること」を狙い設定した。前単元では「スズメは本当に減っているのか」という説明的文章において「読むこと」のエ「文章の展開や構成、表現の特徴について、自分の意見を持つこと。」を学習し、この中で図表を用いた事実と意見がどのように文章の中で組み立てられているかを読み取り、どのように情報を集め、扱っていくかについて自分の考えを持っている。この学習を受けて、今回の単元で、実際自分の興味のある事柄について、情報を集め、データを分析し自分の意見を組み立ててレポートにまとめる。そして、自分で取り組んでいくだけでなく、友だちとその過程を話し合う中で、資料の使い方や根拠の明確さなどについて意見を交換し、友だちの意見を参考にしながら自分のレポートを完成させる。本単元での課題発見したことが、地理での「南アメリカ」の単元での「環境破壊」に関する学習や、3年次の公民「地球環境と人類」、理科の「地球と未来のために」という単元への学ぶ意欲に繋がっていくと考えられる。

### (3) 指導観

指導にあたっては、次の 5 つのポイントで授業改善をすすめる。

## ① 挑戦問題から始まる課題発見・解決学習の流れを次のように設定する。



挑戦問題として、「某国の大統領ドランプ（仮名）を説得するために意見文を書こう。」と設定し、良い意見文の条件を「虎の巻第1弾」にまとめ、それをもとに意見文を作成することに取り組ませる。

前単元では、説明文「スズメは減っているか」について、図表から読み取れる事実、その事実から筆者がどのような意見を持ったか、ということを読み取り、情報を集めるための方法を身に付け、筆者が情報やデータの扱いについてどのような意見を持っているかを読み取り、情報をどのように分析するかについて自分の意見を持つ。

以上の学習を受けて、さらに本単元では、「某国の大統領ドランプ（仮名）氏が二酸化炭素増加による地球温暖化の説はデタラメである。」と訴えていることは本当だろうか、という投げ込みの教材を用いて、その疑問について、どのような観点を持ち情報を集めていくかを自分たちで考え、情報の中から複数の効果的なデータを分析し、意見文を作成する。同じテーマについて、グループで分析を進めるこ

とで、協働的にデータを収集し、また違うグループから意見を聞くなど話し合い活動を行い、情報収集の精度を上げ、より効果的なデータを用いられるようにする。

## ② 振り返り時間（5分）の充実

授業での活動がどのような効果や学習になっていたかを確認する振り返り時間（5分）を確保する。振り返りや疑問を、次時で共有化し、次の授業につなげていく。

## ③ 自学自習への意欲を引き出す予習課題・復習課題の設定

役割を分担することによって、調べ学習を効果的に行い、各自の予習や調べ学習の準備を予習課題として設定し、意見文の作成につなげられるようにする。

## ④ ワークシート・ノート指導の工夫

教科書「スズメは本当に減っているか」を、図表ごとに、事実と意見や、筆者の推測など、文章がどのように組み立てられているかを、ワークシートで可視化する。また、「虎の巻」という冊子を各自で作成し、文章を書くときに意見文の書き方を振り返りながら文章が書けるようにする。

## ⑤ 評価の工夫

広南学園の資質・能力のSルーブリックを活用し、教科の目標に準拠した評価活動を行う。

## 3 単元の目標

自分の疑問に関する事柄について、複数の資料から適切なデータを用いて、自分の意見を書き、友だちと交流することで、資料の使い方、根拠の明確さなどについて意見を述べたり、自分の表現の参考にしたりできる。

## 4 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力	書く能力	言語についての知識・理解
・レポートを読み合い、相手の良い点や改善点などを指摘している。友だちの表現を参考にできることに気づくことができる。	・説明の文章を展開するうえで、文章の構成を理解し、図表が果たしている役割を捉え、その効果について自分の考えを持っている。	・図表を示して説明する部分を意識しながら、段落を組み立てている。	・図表を説明するときに指示語や接続語を工夫して使っている。

5 指導と評価の計画（全13時間）

時	学習内容	評 価							
		関	書	読	言	○評価規準 (評価方法)	★資質・能力の評価 (評価方法)		
1	<p><b>挑戦問題</b> 「ドランプ氏（仮名）を説得するために意見文を書こう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイントによる、某国大統領が「二酸化炭素増加による地球温暖化はデタラメだ」という資料を読み、大統領を説得するための意見文を書くことを提示する。</li> <li>・本単元の目標を資質・能力ルーブリックで理解する。</li> </ul> <p>○ドランプ氏を説得するためには、どのような力が必要だろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題を発見する力、解決方法を考える力、説得できる力などがある。</li> <li>・国語では、相手を説得できる意見文の書き方について学習する。</li> </ul> <p>&lt;予習課題&gt; 相手を説得する意見文を書くために必要なことは何かを考えてくる。</p>						○	・ルーブリックの提示	
1	<p><b>課題の設定</b></p> <p>(めあて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○良い意見文の条件とは何か、二つの意見文を比べてみよう。</li> <li>・図がある方が分かりやすい。</li> <li>・言いたいことが分かりにくい。</li> <li>・段落が切れていないので読みにくい。</li> </ul> <p>&lt;予習課題&gt; 良い意見文の条件は何か、考えてこよう。</p>								
3	<p><b>情報の収集</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「スズメは本当に減っているか」での、人を説得させる意見文の工夫を見付けよう</li> <li>・本時のめあてを資質・能力ルーブリックで理解する。</li> </ul> <p><b>整理・分析</b>      <b>まとめ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説得力のある意見文にするために必要な工夫を項目立てし、「虎の巻」にまとめる。</li> <li>・課題に対して、仮説や推測を立</li> </ul>						◎	<p>(読む)</p> <p>◎文章の構成の仕方、図表が果たしている役割を捉え、その効果について自分の考えを持つことができる。「虎の巻」ワークシート)</p>	★【知識・技能】 (資質・能力ルーブリック)

	<p>て、集める資料を考えること。図や表から読み取られる事実、そこから自分の意見や仮説を立てること。そこから、新しい疑問を持ち、さらに情報収集をし、自分の意見を組み立てることで、より相手を説得できる意見文を書くことができる。</p> <p>(予習課題) 「地球温暖化」について調べてくる。「地球温暖化は本当か」について、どのようなことを調べたらいいか、考えてくる。</p>					
1	<p><b>課題の設定</b></p> <p>(めあて) ○ドランプ氏を説得するために、情報収集しなければならないことは何か考え、その課題についての資料を集めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のめあてを資質・能力ルーブリックで理解する。</li> <li>・パワーポイントの資料を見て、課題を理解し、明らかにしなければならない課題を取り上げる。</li> <li>・課題についての視点をいくつか考える。</li> <li>・見本を見て、レポートを書く見通しを持つ。</li> </ul> <p>(予習課題) どのような資料が必要か、資料を図書館などで探してくる。</p>	○				
2	<p><b>情報の収集</b></p> <p>(めあて) 意見文を書くための資料を集めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いくつかの視点にしたがって、資料やデータを集める。</li> </ul> <p>(予習課題) 序論、本論でどのように資料を用いるか、考えてこよう。</p>	○	◎		(読む) ◎複数の資料から必要な情報を見付け、選び出すことができる。(ワークシート)	★【情報収集・判断】(資質・能力ルーブリック)
1	<p><b>整理・分析</b></p> <p>(めあて) 集めた資料を整理・分析し、段落を組み立てよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ学習によって、そのデータの使い方や根拠の明確さなどについて意見を交換する。</li> <li>・意見交換によって新しく出た課題について、さらに資料を集め直したり、根拠を整理したりする。</li> </ul> <p>(予習課題) 各資料から読み取られる事実と意見をまとめてこよう。</p>		◎		(読む) ◎集めたデータについてグループで交流し、データの使い方や根拠の明確さなどについて、意見を述べることができる。(発表・ワークシート)	★【情報収集・判断】(資質・能力ルーブリック)

2	<p style="text-align: center;"><b>実 行</b></p> <p>(めあて) 集めた資料を基に、意見文を書こう。 ・図表を用いたレポートを作成する。 ・「虎の巻」に従って、レポートを作成する。 (復習課題) レポートを完成させ、レポートを書いた振り返りをまとめる。</p>				<p>(書く) ◎題材に対して、複数の資料から適切なデータを用いて、自分の意見を書いている。(意見文)</p> <p>(言語) ○図表を説明するときに指示語や接続語を工夫して使っている。(意見文)</p>	<p>★【思考・表現】 (資質・能力ルーブリック)</p>
1	<p style="text-align: center;"><b>まとめ</b></p> <p>(めあて) レポートを読み合い、友だちの意見文の良い点、分かりにくい点を指摘し合おう。 ・レポートを互いに読み合い、気づきや良い点、改善点などを指摘し合う。 (予習課題) 各グループのメンバーの、良い点、不明な点、改善点をまとめる。</p>				<p>(関心・意欲・態度) ◎レポートを読み合い、相手の良い点や改善点などを指摘している。友だちの表現を参考にできることに気づくことができる。(ワークシート・振り返り)</p>	<p>★【協力・協働】 (資質・能力ルーブリック)</p>
1 本 時	<p style="text-align: center;"><b>振り返り</b></p> <p>各グループの意見について全体交流をする。 ・この学習を通して、自分の表現の参考にしたい箇所について、振り返る。 ・振り返りについて、互いに交流する。 (まとめ) ・ワークシートのルーブリックをみて、本単元で身に付けた資質・能力を自己評価する。 ・ワークシートを提出し、教師の評価を受ける。</p>					<p>★【知識・技能】 ★【情報収集・判断】 ★【思考・表現】 ★【協力・協働】 ★【感謝・貢献】 ★【責任・使命】 ★【挑戦・探求】 (資質・能力ルーブリック)</p>

6 本時の学習（12時間目／全12時間）

(1) 本時の目標 それぞれのグループの資料と意見文の構成について交流し、データの使い方や根拠の明確さについて意見を交換することができる。

(2) 学習の流れ

学習活動	指導上の留意点 (・) 配慮を要する生徒への支援 (◆) 予想される生徒の反応 (┌-----┐)	評価規準 教科の指導事項 (○) 資質・能力 (★) (評価方法)
<p><b>1 挑戦問題の提示と前時までの振り返りの確認 (2分)</b></p>		
<p><b>挑戦問題 ドランプ氏を説得するために意見文を書こう。</b></p>		
<p>○前時までにどのような資料を集めたか、そこからどのような意見を持たせたか、について振り返る。 ・本単元の目標を資質・能力ルーブリックで理解する。</p> <p><b>2 課題意識をもつ。(3分)</b> ○さらに、説得力のある意見文にするためには、どんなことをすればいいか、考える。 ・友だちに読んでもらって、間違っていないか、確認してもらおう。 ○本時の友だちと意見文を読み合せて、友だちの意見文の良いところ、改善点などを指摘し合うことをパワーポイントを用いて確認する。</p>	<p>・本単元の目標を資質・能力のルーブリックで共有する。</p>	<p>○(書く) レポートを読み合い、相手の良い点や改善点などを指摘している。友だちの表現を参考にできることに気づくことができる。</p>
<p><b>めあて</b> 「お互いの意見文を読み合せて、良いところや改善点を指摘しよう。」</p>		<p><b>★【協働・協力】</b> ルーブリック</p> <p>S 友だちの意見文について良い点や改善点を指摘できる。 A 友だちの意見文について、良い点や不明な点を指摘できる。 B 友だちの意見文を虎の巻きにしたがって評価しようと努力した。 C 友だちの意見文について、虎の巻きにしたがって評価できなかった。</p>
<p>・本時の目標をルーブリックで理解する。</p> <p>○グループで説明の手順を確認する。</p>	<p>評価する視点を確認する。 ◆評価する視点、特に、事実と意見の文が明らかに表現されているかどうか、について考えさせる。</p>	
<p><b>3 ジグソーグループに分かれ、それぞれのグループで読み合い、意見を持つ。(20分)</b> ○それぞれのグループで自分の意見を交流する。 (15分)</p>	<p><b>生徒のまとめ例</b></p> <p>・A さんの意見文の良い点は、事実と意見が明確に書かれていたところです。わかりにくかったところは、必要でない資料があったことで、改善するところは、この資料は省く、ということです。</p> <p>・B さんの意見文の良い点は、グラフを並べて提示していて、それをヒカクしてあったので、事実や意見がよりわかりやすくなっていました。分りにくい点はとくにありませんが、話し言葉が混ざっていたので、書き言葉に直した方がいいと思いました。</p>	
<p><b>4 本時のまとめを行う。(5分)</b> (個人)</p> <p style="text-align: center;"><span style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 10px; margin: 0 5px;">振り返り</span>   <span style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 10px; margin: 0 5px;">まとめ</span></p> <p><b>5 本時を振り返り、各グループの良かった点をまとめる。振り返りシートを書く。(5分)</b> ・ルーブリックで自己評価を行う。 ・感想を交流する。</p>		<p><b>★資質・能力ルーブリック</b>で自己評価をする。(ワークシート)</p>